

日本の「水道水」を世界へ

調布市立第八中学校

二年C組

石崎

愛慕

私は、部活や体育の日に必ず水筒を持っよう

に、て「ます。もちろん中身はうちの「水道

水」が「ず。実は、少し前まで「水道水」を飲

むことには抵抗が「ありまし「た。けれど「ある「事

が「か「げ「ぞ「そんな「気持ち「持ち「は「もう「なく「は「り「まし

「た。」「

「うち「が「は「一「匹「の「大「切「な「猫「を「か「て「いま「す。

「や「っ「ぱ「り「、「ペ「ッ「ト「ボ「ト「ル「の「シ「ネ「ラ「ル「ウ「オ

「タ「の「年「う「が「い「い「ん「じ「ゃ「は「い「?「」。

猫「を「か「う「う「え「ど「決「め「な「け「れ「ば「い「け「な「い「こ「と「の

「に「お「水「の「問「題「が「あ「り「ま「し「た「。」「そ「の「時

「私「は「「水「道「水「を「飲「ま「せ「る「方「り「も「「シ「ネ「ラ「ウ

「ウ「オ「「「の「方「が「絶「対「安「全「!!「と「思「っ「て「いま

「た「。」「け「れ「ど「母「は「「「水道「水「の「方「が「安「全「だ

「と「言「っ「て「や「が「、」「て「は「く「れ「ま「せ「ん「ぞ「し「た「。」「な「ぜ

母「は「そ「こ「ま「で「「水道「水「が「安「全「だ」と「言「う「の「か

ちが、た、く、さん、に、る、そ、う、が、す、。、そ、の、せ、い、で、失、わ、
 透明、が、は、な、く、汚、れ、た、泥、水、を、飲、ん、で、い、る、人、は、
 海外、が、は、水、を、飲、み、た、く、之、も、飲、め、な、い、人、や、
 つ、い、て、思、り、知、ら、な、い、ま、し、た、。、
 さ、や、自、分、た、ち、が、ど、れ、だ、け、患、ま、れ、て、い、る、か、に、
 し、た、。、そ、れ、と、同、時、に、日、本、の、水、道、水、の、ス、ゴ、
 っ、て、い、た、の、か、。、や、と、理、解、す、る、こ、と、が、ど、き、ま、
 知、つ、た、私、は、母、が、な、ぜ、水、道、水、が、安、全、だ、と、言、
 飲、め、る、よ、う、に、な、っ、て、い、る、の、が、す、。、こ、の、こ、と、を、
 管理、さ、れ、て、い、る、た、め、。、バ、ッ、ト、が、人、が、安、心、し、こ、
 素、濃、度、は、一、。、〇、ミ、リ、リ、ン、と、安、全、な、数、値、が、
 が、は、あ、り、ま、せ、ん、。、日、本、の、水、道、水、の、残、留、塩、
 細、菌、が、増、し、ま、く、し、や、す、い、の、が、す、。、そ、れ、だ、け、
 に、は、塩、素、系、の、消、毒、剤、が、あ、く、ま、れ、て、い、な、い、た、め、
 が、あ、り、ま、す、。、一、方、ど、ミ、ネ、ラ、ル、ウ、オ、ー、タ、イ、
 を、飲、ん、で、し、ま、う、と、体、調、を、崩、し、て、し、ま、う、危、険、
 ま、し、た、。、バ、ッ、ト、が、細、菌、の、ふ、く、ま、れ、て、い、る、お、水、
 は、塩、素、系、の、消、毒、剤、が、入、っ、て、い、る、こ、と、が、分、か、り、
 計、る、こ、と、に、し、手、を、た、す、と、水、道、水、に、
 気、に、な、つ、た、私、は、水、道、水、に、つ、い、て、調、べ、

レ	節	手	リ		し	で	他	通	い	い	い	の	手	人	は		る		れ
い	水	洗	ぞ	こ	こ	水	の	え	く	だ	っ	子	伝	た	実	私	の	そ	こ
水	だ	い	救	の	し	を	ボ	こ	子	と	こ	ど	い	ち	際	が	ぞ	ん	し
が	け	や	え	お	ま	く	ラ	い	ど	は	い	も	を	が	に		レ	ほ	ま
ぞ	ぞ	お	る	う	う	み	ン	な	も	か	ま	ち	し	が		ま	ふ	う	う
こ	な	風	命	な	人	に	テ	い	た	ぎ	し	た	た	い	水	小	う	命	命
く	く	呂	は		も	行	イ	と	ち	ソ	た	こ	こ	村	が	学	か	た	も
る		の	ま	一	少	く	ア	い	は	ま	。	と	が	へ	飲	二		め	
、	蛇	水	だ	人	な	必	の	う	時	せ	ぞ	あ	行	給	み	年	に	私	少
日	口	を	だ	一	く	要	皆	の	間	ん	す	る	き	水	た	生	私	な	な
本	を	こ	だ	人	な	も	さ	ぞ	ゃ	。	が	そ	、	所	こ	だ	た	く	は
の	ね	ま	た	の	り	な	ん	す	体	さ	そ	う	給	場	ろ	こ	ち	は	あ
ソ	ね	め	く	心	ま	く	の	。	力	ら	の	ぞ	水	所	ろ	ろ	が	り	あ
水	れ	に	さん	が	た	な	お	け	が	に	水	す	所	を	の	び	ま	手	せ
道	ほ	止	あ	け	。	り	か	れ	た	水	は	。	設	を	担	る	る	せん	。
水	透	め	り	や	こ	、	か	ど	。	を	決	そ	置	設	任	こ	と	は	び
”	明	る	ま	、	。	体	げ	。	学	く	レ	こ	す	置	の	と	は	あ	ほ
を	ど	な	す	思	。	調	ぞ	先	校	み	こ	の	る	す	先	。	。	。	。
世	お	ど	。	い	。	を	遠	生	に	み	き	村	お	る	生				
界	い	の	。	や	。	崩	く	や	も	に	れ	に	お	お	生				

へ広めていくことこそが大切だと私は思いま
 す。日本の水道水が世界へと広まれば、
 人々が安心できる暮らしになる。たのしい学
 校にも進もうと心がけられます。もちろんだま
 だ問題はありますが、それども私は
 こんな未来のために日本の水道水に感謝
 し、一人一人ができることを考え、毎日
 心を入れたいです。

Blank handwriting practice grid with dotted lines.